

熊本地震と原発を考える

「川内原発は止めなくてよいのか」

公害・地球懇談会「学習タイム」にご参加ください！

熊本地震の被災者のみなさん、水俣病不知火患者会、ノーモア・ミナマタ国賠訴訟熊本弁護団の方々
に心からのお見舞いを申し上げます。地震発生から半月過ぎたいまも2万6千人が避難生活を余儀なく
されていることに心が痛みます。

水俣病公式発見から60年目にあたる5月1日の「慰霊祭」(忘れてはならない反省の日)が中止となり、
熊本市内の法律事務所の被害が大きくなり5月20日の裁判も延期すると聞きました。ほんとうに大変な被災
状況が続いています。

ところが安倍政権は、川内原発を止めず、「緊急事態法」をと口走り、「災害救助活動」と称しオスプレ
イをひっぱり出すなど、その異常さは極に達しています。

連動して起きている地震、中央構造線断層帯にそった延長線上に川内原発・伊方原発が存在し、誰も
が「原発は大丈夫か!？」と思うのは当然です。

そこで緊急に地震研究者の立石雅昭さんをお招きした「学習タイム」を企画しました。

多くの方が強い関心を持っている「熊本地震と原発を考える——川内原発は止めなくてよいのか」を
テーマに学びたいと考えますので、ぜひご参加ください。

◆ 日 時: 5月14日(土)13:00~15:00

◆ 会 場: 東京労働会館7F「ラパスホール」

* JR大塚駅南口より徒歩5分(地図はウラ面をご覧ください)

◆ 内 容:

<第1テーマ>

講 演 「地震列島日本の原発——熊本地震は警告する」

立石雅昭(新潟大学名誉教授)

<第2テーマ>

報告① 「国内研究からみたエネルギーシフトの可能性」

歌川 学(産業技術総合研究所主任研究員)

報告② 「電力小売全面自由化と電力選択——石炭火力発電の建設はやめて！」

吉田明子(FoEジャパン/パワーシフト・キャンペーン事務局)

◆ 参加費: 500円

主催団体 公害・地球環境問題懇談会

<連絡先> 東京都新宿区新宿2-1-3 サニーシティ新宿御苑10F

Tel03-3352-4938 Fax03-3352-9476